

委 31-3-1

宇宙開発の現状報告

(平成 18 年 8 月 29 日～平成 18 年 9 月 5 日)

平成 18 年 9 月 6 日
宇宙開発委員会事務局

宇宙開発委員会の動き

8 月 31 日(木)

- 第 6 回推進部会
【井口委員長、青江委員、松尾委員、森尾委員、野本委員】

宇宙開発に関する国内の動向

9 月 4 日(月)

- 小型副衛星打上げ機会提供に係る公募の応募結果について
【独立行政法人宇宙航空研究開発機構】

小型副衛星打上げ機会提供に係る公募を平成 18 年 5 月 11 日から 8 月 31 日まで行った結果、全部で 21 件の応募があった。今後、搭載候補として選定したものを候補リストとして登録し、技術調整を行い、対象となる H-A ロケット打上げの 15 ヶ月程度前に外部有識者を含む選定委員会において最終的に搭載する衛星を選定 する。

宇宙開発に関する海外の動向

9 月 4 日(月)

- ドニエプルロケット事故調査委員会会見 【露】

8 月 30 日(水) ロシア連邦宇宙局(FSA)事故調査委員会は、7 月 26 日に打上げに失敗したドニエプルロケットの事故原因について、第 1 段エンジン燃焼室油圧系の断熱材の不具合によりロケット燃料(ヘプチル)が規定より 30 度以上の高温になり、第 1 段エンジンの油圧装置が 0.27 秒間、動作を停止したことが事故の原因であると発表した。なお不具合の詳細については、国防上の機密事項として明らかにされていない。

- スマート 1、計画通り月面に落下 【欧】

9 月 3 日(日) 5 時 42 分 22 秒(世界標準時) ESA は、計画通り月探査機「スマート 1(SMART-1)」を月面に落下させることに成功し、同機の落下前及び落下時には、地上から世界中のプロ・アマの天文家が観測を行った。スマート 1 は 2005 年 2 月の周回開始から最終周回までの 16 ヶ月間の間、可視光・赤外線・X 線で月面地形や鉱物組成データを収集した。

9 月 1 日(金) 4 日(月)

- NASA、スペースシャトル「アトランティス号」の打上げ日を再設定 【米】

8 月 31 日(木)(現地時間、以下同じ) 米国航空宇宙局(NASA)は、熱帯低気圧「アーネスト」の影響により延期していたスペースシャトル「アトランティス号」の打上げを 9 月 6 日(水) 12 時 29 分に行うと発表した。

9 月 3 日(日) NASA は同日 8 時に打上げに向けたカウントダウンを開始した。